

令和6年度 尾道市立美木原小学校教育研究構想

【学校教育目標】

自ら学び，考え，発信する 子供の育成

【めざす子ども像】

- ◆自分の考えを自分の言葉で表現する子供
- ◆自分や友達を大切にし、思いやりのある子供
- ◆目標に向かって根気強くやりぬく子供

【つきたい資質・能力】

コミュニケーション力

情報活用力

表現力

【研究主題】

考える，伝え合う力の育成

～フレームリーディングを活用した国語科の授業づくり～

【取り組みの内容】

- ① フレームリーディングによる「読むこと」の指導
- ② 多面的な考え方の形成につながる交流場面の設定

【研究仮説】

「考える，伝え合う」の活動において，これまでの学習で習得したフレーム(目のつけどころ)を用いて，各自が自分なりの文章の見え方，捉え方で文章を読み取り，交流することで，新たなフレームの獲得となり，読解力の向上へとつながるだろう。

【研究指標】

- ①②児童の読解力が向上したか。

	目標項目	1学期	2学期	3学期
①	国語科単元末テスト・学期末テスト(思判表の観点) 通過率 各学年期待値80%以上	期待値 80%以上	期待値 80%以上	期待値 80%以上
②	国語科標準学力調査 通過率 各学年全国平均以上			全国平均 80%以上